

令和2年度

# 地域こども支援 ネットワーク事業 報告書





# 目次

概要 ..... P2

背景 ..... P2

大阪市社協が事業を実施する意義 ..... P3

ネットワーク事業登録団体数 ..... P3

ネットワーク事業の主な取組み ..... P4

1. 活動団体への提供物資等の調整
2. 地域こども支援団体連絡会の開催(偶数月第3 金曜日午前)
3. 地域こども支援ネットワーク事業 運営協議会の開催
4. こどもの居場所づくりサポート講座の実施
5. 地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム
6. こども支援に関わる活動団体の不測の事故等に対する保険の実施
7. 啓発活動、情報発信
8. 新型コロナウイルス感染症に伴うこどもの居場所活動に関するアンケート調査
9. こどもたちとのつながりの再構築に向けた取組み

資料 ..... P14

- 資料1 これまでの物資提供一覧
- 資料2 企業等の協力による体験一覧
- 資料3 寄附・協力団体一覧

# 概要

## 地域こども支援ネットワーク事業 ～社会全体でこどもを支える仕組みづくりをめざして～

大阪市社会福祉協議会では「つながり・支え合うことができる福祉コミュニティ」を基本理念とし、地域福祉を推進するため平成30年度に大阪市地域福祉活動推進計画を策定し、地域福祉の取組みを推進してきました。

令和3年3月に新たに策定した「第2期大阪市地域福祉活動推進計画」では、地域住民、地域団体や関係機関、社会福祉施設、NPO、企業、学校の多様な民間活動の実施主体が協働して取り組んでいくための目標や方向性を示す計画となっており、とりわけ地域こども支援ネットワーク事業は、こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体等が一体となり、こどもの食の支援や学習支援をはじめ、こどもたちが身近に集うことができる居場所づくりなど、さまざまな取組みを推進し、地域でこどもを育む機運の醸成を図ることを目的としています。

### 第2期計画で掲げる基本目標

目標1 | 場づくり・つながりづくり

目標2 | 見守りと生活相談支援

目標3 | 参画と協働の地域づくり

こどもたちが安心して過ごせる環境で、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育むことができるコミュニティをめざします。

# 背景

こどもを取り巻く課題において政府が平成21年に初めて相対的貧困率を公表されたことにより見えない貧困層の存在が社会的に認知され、こどもの貧困問題がとりざたされるようになりました。

こどもを取り巻く状況は、経済的なことだけではなく、こどもを取り巻く環境の変化が挙げられます。核家族、共働き、ひとり親世帯の増加や学校以外での集団生活、社会生活の希薄化など課題は山積しています。このような背景のもと、地域では、多様な形態でのこどもの居場所が増えつつあります。





# 大阪市社協が事業を実施する意義

## 大阪市社協の役割・機能

- 地域福祉を推進する団体
- 中間支援組織としての専門性
- 連絡調整機能、団体の組織化
- 調査、研究、啓発、広報機能
- 大阪市社会事業施設協議会の事務局(社会福祉施設約1,100施設加盟)
- 平成28年10月から、2カ月に一度、地域こども支援団体連絡会を開催
- 大阪市ボランティア活動振興基金によるこどもの居場所づくり活動への助成



### 01 多様な団体・個人が実施するこども食堂の広がり

- 対象となるこどもや、こども食堂の取組み内容が多様(こども食堂、学習支援、文化交流活動、個別支援、貧困支援型、地域共生型など)
- 実施者・担い手の増加(ボランティア、地縁団体、NPO、社会福祉施設、企業、ママ友グループなど)

### 02 地域社会でこどもを育む機運づくりの必要性

- 高齢者を中心とした活動からこどもに目を向けた活動へ
- 「地域の子は、地域で育てる」⇒我が事としての意識
- こどもの居場所づくりが、地域福祉活動として定着化する仕掛けが必要

### 03 社会福祉法人・施設による社会貢献活動の高まり

- 改正社会福祉法による地域における公益的な取組みの責務化
- 社会福祉施設の資源(専門性、ハード面等)を地域社会に繋いでいくことが求められている

## ネットワーク事業 登録団体数

平成30年度  
88団体



令和元年度  
130団体



令和2年度  
176団体



令和3年3月31日現在

# ネットワーク事業の主な取組み

社会全体で“こども”を支える仕組みづくりを行なっています。

1. 活動団体への提供物資等の調整
2. 地域こども支援団体連絡会の開催(偶数月第3金曜日午前)
3. 地域こども支援ネットワーク事業 運営協議会の開催
4. こどもの居場所づくりサポート講座の実施
5. 啓発イベント・シンポジウム等の開催
6. こども支援に関わる活動団体の不測の事故等に対する保険の実施
7. 啓発活動、情報発信
8. 新型コロナウイルス感染症に伴うこどもの居場所活動状況に関するアンケート調査
9. こどもたちとのつながりの再構築に向けた取組み



## 01 活動団体への提供物資等の調整

地域こども支援ネットワーク事業では、本事業に登録する市内のこどもの居場所活動団体に向けて、市内5拠点(※)の社会福祉施設を介して、企業等団体から提供のあった物資を提供しています。

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響でイベントの中止や店舗の閉鎖等から、こども食堂をはじめとしたこどもの居場所へ物資を提供していただく機会が増えました。お米やお菓子をはじめ、こどもの居場所活動に必要なさまざまな物資を延べ72社と個人5名から延べ1,519団体に対して提供されました。

(※)市内5拠点の社会福祉施設

社会福祉法人博愛社(淀川区)

社会福祉法人四恩学園(天王寺区)

社会福祉法人聖家族の家(東住吉区)

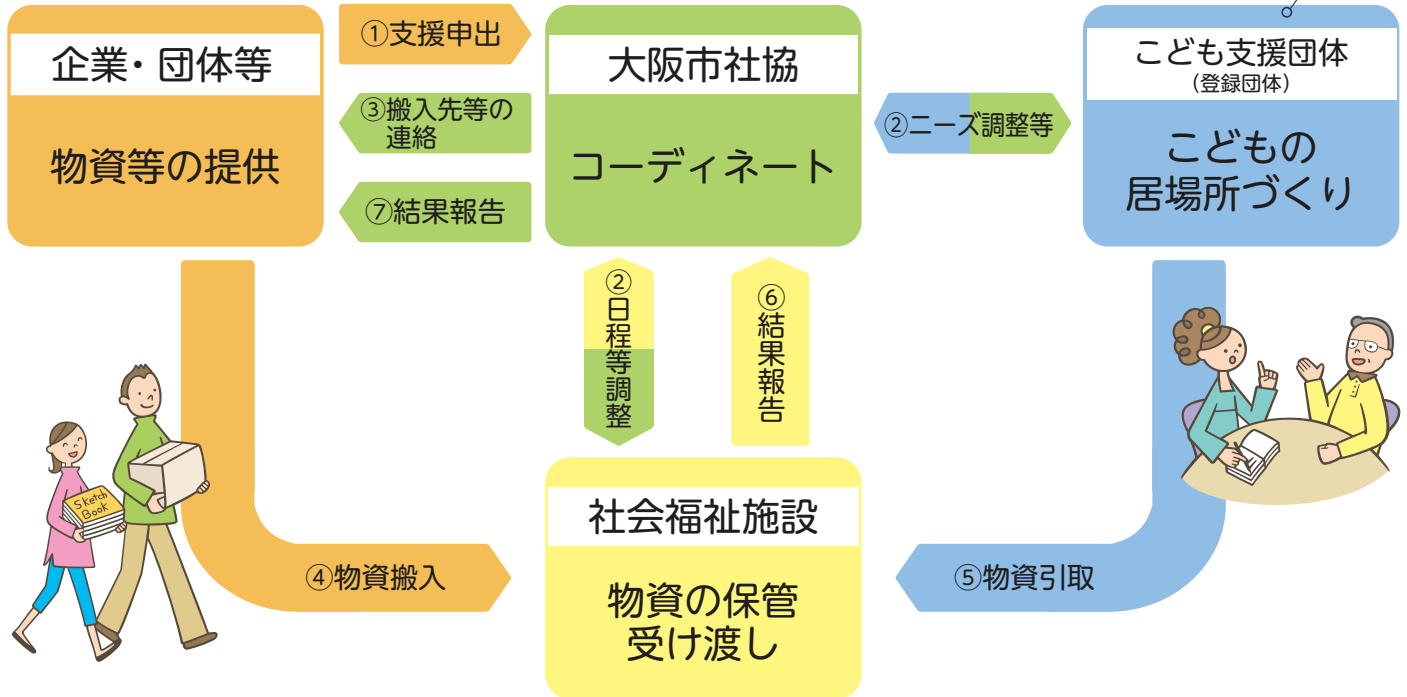
社会福祉法人海の子学園入舟寮(港区)

社会福祉法人みおつくし福祉会母子生活支援施設 リアン東さくら(東成区)



事前登録を  
お願いします！

## 提供物資受け渡しの流れ



企業等からの参画・協力により提供された物資は、市内の5つの社会福祉施設に預けられます。そこからこども支援団体に直接手渡されます。



福祉施設の職員が子ども支援団体に手渡し、児童福祉の専門家と、こども支援のボランティアが直接顔を合わす機会に！





## 02 地域こども支援団体連絡会の開催

こども支援団体やそれを支援する企業・団体、区社会福祉協議会などが集まり、こども支援活動に関する勉強会や情報交換などを行いました。

毎回の内容は多様な団体から成る企画メンバーにより検討されています。

(開催日: 偶数月第3 金曜日午前10時～正午)



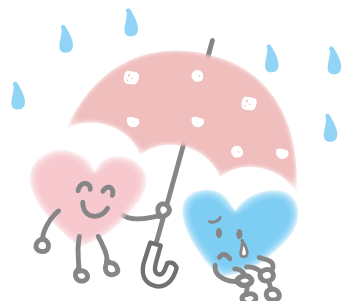
### 地域こども支援団体連絡会 令和2年度テーマ・内容

回数	日付	テーマ	講師	参加人数	
第1回	令和2年4月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			
第2回	令和2年6月				
第3回	令和2年 8月21日(金)	「新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言中の活動」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社会福祉法人みおつくし福祉会母子生活支援施設 リアン東さくら 杉野夏菜子さん、吉村敏幸さん</li> <li>● 公益財団法人住吉隣保事業推進協会 藤本真帆さん</li> <li>● 社会福祉法人ライフサポート協会 福留千佳さん、辻麻子さん</li> <li>● しま☆ルーム 福井潤一郎さん</li> </ul>	32団体 43人	
第4回	令和2年 10月16日(金)	「応援企業の想いを知る」	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社NPO法人日本もったいない食品センター 代表理事 高津博司さん</li> <li>● 一般財団法人H20サンタ(兼務)エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社総務人事室 H20サンタ事務局 外間孝次さん</li> <li>● 不二製油株式会社人事総務部門健康経営推進グループ 食育担当 吉野由里子さん</li> </ul>	36団体 46人	
第5回	令和2年 12月18日(金)	「応援企業の想いを知る(助成金について)」	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社会福祉法人大阪ボランティア協会 棕木美緒さん</li> <li>● カゴメ株式会社大阪支店営業推進課 前田恭孝さん</li> <li>● 公益財団法人オリックス宮内財団 岩井隆志さん</li> </ul>	41団体 49人	
第6回	令和3年2月	地域こども支援ネットワーク事業 シンポジウムに振替え			

地域こども支援団体連絡会は新型コロナウイルス感染症防止対策を講じ開催しました。(令和2年3月末現在)

## 03 地域こども支援ネットワーク事業運営協議会の開催

こどもを取り巻く環境から、必要な支援を事業運営に反映するため、市社協だけでなく、こどもに関わる多様な団体等から参画をいただき、年2回協議を行いました。



回数	日付	テーマ	参加人数
第1回	令和2年 10月29日(木)	事業の進捗状況について 物資提供システムについて	10人
第2回	令和3年 3月4日(木)	令和2年度地域こども支援ネットワーク事業報告について 次年度の事業計画(案)について	10人 オンライン参加者6人

## 04 こどもの居場所づくりサポート講座の実施

こどもの居場所活動に関わっている人や、これからはじめようと考えている人を対象に食中毒を予防するための衛生管理について学ぶ機会を設け、継続的な運営をサポートすることを目的に開催しました。



回数	日付	テーマ	講師	参加人数
第1回	令和2年 9月24日(木)	こども食堂等における 衛生管理について	大阪市健康局生活衛生課食品 衛生グループ 川端諒さん	20団体 23人
第2回	令和3年 10月1日(木)	こども食堂等における 衛生管理について	大阪市健康局生活衛生課食品 衛生グループ 川端諒さん	9団体 15人



# 05 地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム

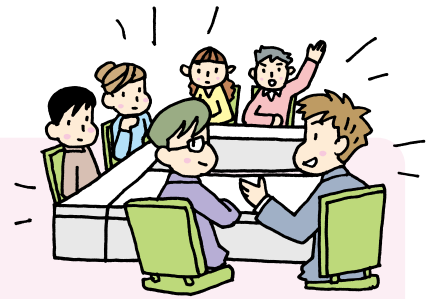
「地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム」を、2月13日(土)、あべのハルカスで開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場の様子をオンラインで配信しながら、こども食堂や学習支援などのこどもの居場所活動者に関心のある市民など78名の参加者と一緒にコロナ禍の今だからこそ、こどもが安心できる関わりを考えました。



## プログラム

	内 容	テーマ
基調講演	「こどもの最善の利益を守る支援・居場所とは」～支援者として大切にしたいこと～	特定非営利活動法人なごやかサポートみらい 理事長 蛭沢光さん
鼎 談	「こどものSOSを大切にする大人」	桃山学院大学名誉教授・地域こども支援ネットワーク事業運営協議会 代表 石田易司さん 十三こども0円食堂 主宰 深沢周代さん 大阪大谷大学 人間社会学部人間社会学科 専任講師・社会福祉士 谷俊英さん 特定非営利活動法人なごやかサポートみらい 理事長 蛭沢光さん





### 基調講演

- こどもの権利条約、気持ちを理解することの必要性がよく分かりました。気持ちの理解については子供だけでなく大人に対してでも当てはまると思いました。
- 前半は漠然とした不安を抱える人たちへの対応に厳しい表現をされていると感じました。後半、こどもの権利条約について自分が学習不足だったことを認識できたので参加できてよかったです。
- たくさんのヒントを頂きました。学んだことを活かしていきます。
- こども食堂を運営されている中で良く出てくる問題になる内容だったのでとても胸にストンと落ちた感じがあった。
- こどものSOSに気づくためには自分自身も大事にする事が大事。安心、安全、安定、言葉と態度 大切にしたい。
- 気持ちをどう理解しているか、ないがしろにしているか、自分を大事にしているか、何でも出し合える仲間づくり・・・などなど、蛭沢先生の言葉、とても感動しました。ありがとうございました。

### 鼎 談

- 地域での居場所のあり方を再認識させられ考え込んでしまった。
- いざという時の協力・連携ではなく日頃からの連携と協力を行うことがいざという時に表れる。
- 現場(子ども食堂)や専門職、講師の方等それぞれのお話が聞けたと思います。もう少し時間があればより深めることができましたと思います。
- 石田先生の要点をとらえたコーディネータ、谷先生の数字に基いた客観的な分析、深沢さんの実践者としての生きた言葉、蛭沢先生の熱意あるお話、とても良かったです。
- もっともっといろいろな話が聞きたかったです。

アンケートより一部抜粋





## 06 こども支援に関わる活動団体の不測の事故等に対する保険の実施

保険名称 「こどもの居場所あんしん保険」

補償期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

対象団体 地域こども支援ネットワーク  
事業登録団体

事故報告件数 2件

## 07 啓発活動、情報発信



### 花博開催30周年記念イベント

日程 令和2年11月21日(土)・22日(日)

会場 鶴見緑地公園

内容 地域こども支援ネットワーク事業登録団体の協力を得て、日頃行っている活動をアピールした。パネル展示、登録団体による食事の提供等



### 啓発ステッカーの作成

本事業をこどもや保護者等に広く周知することにより、地域で活動しているこども食堂や学習支援等のこどもの居場所活動へ参加をうながすためにステッカーを作成し、花博開催30周年記念イベントで配布しました。



### ホームページによる情報発信

こども支援活動に関する研修会や啓発イベント、連絡会の報告、助成金情報などを専用ページにて積極的に情報発信しました。



# 08 新型コロナウイルス感染症に伴うこどもの居場所活動状況に関するアンケート調査

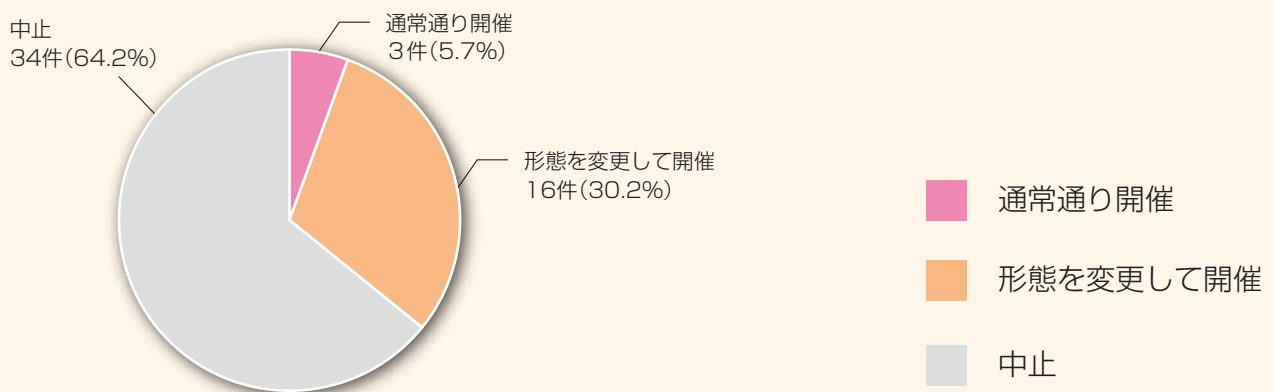
## 1 調査目的

地域こども支援ネットワーク事業登録団体を対象に、コロナ禍におけるこどもの居場所活動の現状を把握し、今後の支援の参考とするため、3回に渡りアンケート調査を実施しました。

## 2 アンケート調査概要

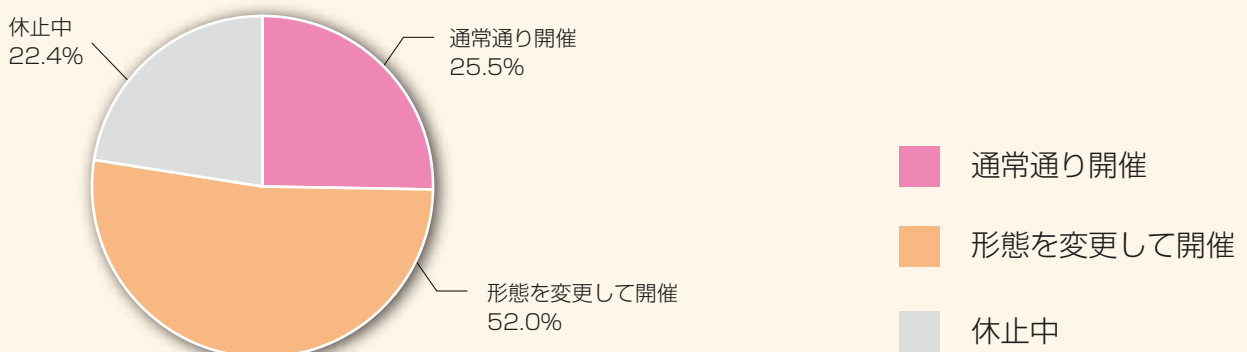
- 調査対象 地域こども支援ネットワーク事業に登録する130団体(令和2年4月9日時点)
- 調査期間 令和2年4月9日(木)～4月15日(水)
- 調査方法 メール、FAXによりアンケート用紙を配付
- 回収状況 53団体(回答率 40.8%)

### 学校休業中の活動状況



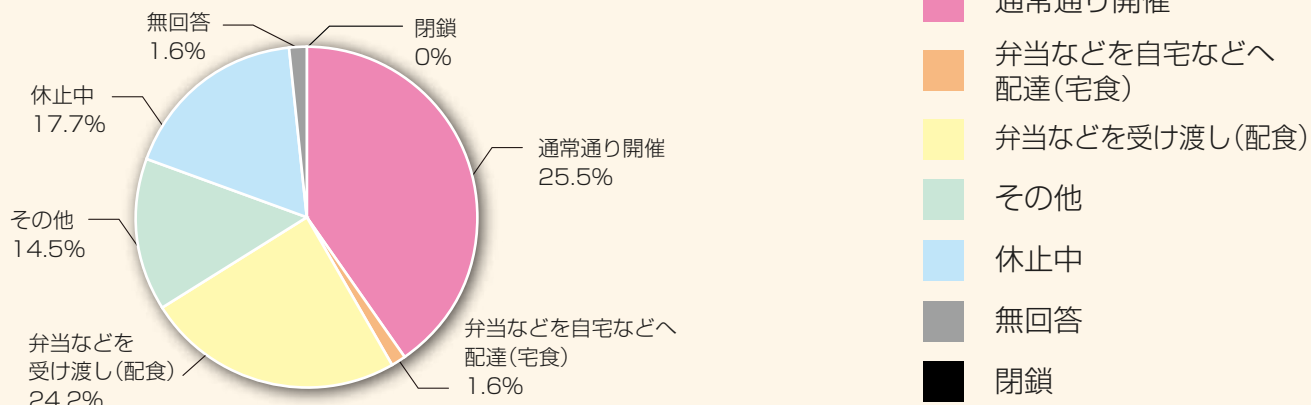
- 調査対象 地域こども支援ネットワーク事業に登録する146団体(令和2年7月3日時点)
- 調査期間 令和2年7月3日(金)～7月9日(木)まで
- 調査方法 メール、FAXによりアンケート用紙を配付
- 回収状況 98団体(回答率 67.1%)

### こどもの居場所活動状況について



- 調査対象 地域子ども支援ネットワーク事業に登録する156団体(令和2年9月30時点)
- 調査期間 令和2年9月30日(水)～10月6日(火)まで
- 調査方法 メール、FAXによりアンケート用紙を配付
- 回収状況 62団体(回答率 39.7%)

## こどもの居場所活動状況について



## 09 こどもたちとのつながりの再構築に向けた取組み

アンケート調査の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、こどもの居場所活動をやむを得ず中止し、こどもたちとの繋がりが断たれている団体が多かったことから、緊急事態宣言後の活動再開のきっかけとして、こどもたちとの繋がりを再構築することを目的に、お弁当を希望団体延べ104団体に延べ9,709食を提供しました。

### 第1回

実施期間 令和2年5月27日(水)～5月31日(日)  
 申込み団体 30団体  
 提供数 1,503食  
 ※1団体あたり1回まで

### 第2回

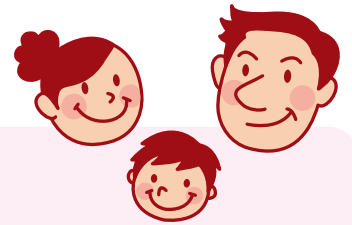
実施期間 令和2年7月8日(水)～10月31日(土)  
 申込み団体 38団体  
 提供数 6,122食  
 ※1団体あたり最大3回まで

### 第3回

実施期間 令和2年11月1日(日)～12月25日(金)  
 申込み団体 36団体  
 提供数 2,084食  
 ※1団体あたり1回まで







- こどもたちにお配りしたところ、大変喜ばれました。ありがとうございました。  
久しぶりにこどもたちの笑顔やお話を聞けました。いい時間&チャンスを与えて頂き感謝申し上げます。
- 親子連れが続々訪れ、マスク越しに笑顔で会話できたのがうれしかったです。保護者同士、こども同士で久しぶりの再会を喜ぶ姿も見られ、通常通りのこども食堂ができる日が待たれます。
- やはり食べる事は笑顔が見れるという事を改めて実感しました。ありがとうございました。
- 新型コロナの感染者急増により食堂への参加を躊躇されるご家庭もあるであろうなか、子育て世帯とのつながりの再構築・維持のためにお弁当配布事業は大変助かります。本当にありがとうございます。
- 先日はお弁当の配布に助成いただき、こどもたちにもお店の方にも大変喜んでいただけてとても良い機会となりました。本当に感謝いたします。
- 中には共働きでこどもたちが留守番している家庭も多かったり4人兄弟、6人兄弟など親御さんの負担も大きなご家庭もあったり、今まで出会えなかったこどもたちに会える機会となりました。



# 資料

## 01 物資提供一覧

No.	提供日	提供元企業名	提供物資	提供団体数
1	4月3日	セブン-イレブンジャパン株式会社	ホワイトクランチチョコ 39箱、バナナチップスチョコ 31箱、皮付きポテトフライ 56箱	50
2	4月8日	野村不動産株式会社	リンツ・チョコレート (24本入) 7箱、鶏五目ごはん (12個入) 4箱	1
3	4月9日	ソシオークスホールディングス株式会社 カジュアルレストランさくらダイニング	レストラン閉店 (4/5) に伴う食材一式 (NPO法人こども食堂支援センターむすびえ 仲介)	2
4	4月10日	NPO法人日本もったいない食品センター	大阪彩の旅 (饅頭等お菓子セット) 30箱	3
5	4月23日	カゴメ株式会社大阪支店	野菜生活 100 20箱	14
6	4月27日	真如苑玉造	お菓子詰め合わせ 36箱	17
7	4月28日	大和物流株式会社	今治タオルセット 30箱	12
8	5月1日	社会福祉法人千歩会	アルファ化米 (50食入) 3箱 ※提供者直送	2
9	5月12日	不二製油株式会社	食用油 (8L入) 1缶 ※提供者直送	1
10	5月14日	こどもの居場所サポートおおさか	・ベビー用ポカリスエット 500ml (1ケース 24本入) 25箱 ※提供者直送	4
11	5月19日	大阪市こども青少年局	・お弁当容器 (100パック入) 100セット ・キッチンペーパー (1箱 200枚入) 90セット	48
12	5月20日	カゴメ株式会社大阪支店	・カゴメ濃厚仕立てのトマトソース (1箱あたり 1袋 32g × 40袋入) 30箱	30
13	5月26日	株式会社梅仙堂	・北海道ひなの旅立ち [饅頭] (15個入) ・大阪バナナケーキ (10個入) ・大阪チーズの気持ち [チーズケーキ] (6個入) ・桜の折り餅 (8個入) ・吉本新喜劇チーズクッキー (16枚入) ・さくらもち (10個入) ・大阪ぶち焼き菓子 (20個入) 提供総数 2,000箱 ※提供者直送	41
14	5月27日	セブン-イレブンジャパン株式会社	・さんまの水煮 (1ケース 48缶入) 100箱	57
15	5月27日	江崎グリコ株式会社	・ジャイアントカプリコ (1ケース 10個入) 120箱 ・ビスコ焼きショコラ (1ケース 10個入) 120箱	61
16	6月15日	カルビー株式会社 西日本営業部	・フルーツグラノーラ 試食用 (50g × 50袋入) 27箱	23
17	6月17日	NPO法人日本もったいない食品センター	・じゃがりこ うま辛チキン味 (80g × 12個入) 25箱 ・じゃがりこ たこ焼味 (160g × 12個入) 25箱	22
18	6月17日	M・Yプレジャー株式会社 料亭天繁	・ごますき鍋つゆ (700g × 16パック入) 35箱	26

No.	提供日	提供元企業名	提供物資	提供団体数
19	6月17日	株式会社エム・アール・ピー	・コシヒカリ (5kg) 20袋	18
20	7月3日	ライフハウス大阪	・手作り布マスク ※提供者から直接送付	1
21	7月8日	株式会社ナガトヤ	ペン型クッキー 891個 プリントクッキー	48
22	7月10日	株式会社ジャパングリエイトグループ	・精米 (10kg) 50袋	50
23	7月15日	公益社団法人全国環境対策機構	・ポッカサッポロフード & ビバレッジ株式会社 ソフトドリンク詰合せ 1団体 18ケース (1リットル6本入×18ケース=108本) ※提供者から直接送付	30
24	7月16日	三菱電機株式会社 関西支社	・レトルト牛丼 (30個入) 10箱 ・レトルトごはん (30個入) 10箱	6
25	7月30日	株式会社エム・アール・ピー	・インスタントラーメン(しお) 20食 ・シーフードヌードル 18食 ・カップヌードル 23食 ・カップ焼きそば 12食 ・豚汁 3食 ・カップうどん 2食 ・カップご飯 5食 ・野菜味噌汁 3食 ・味噌汁 5食	1
26	7月31日	野村不動産株式会社	・精米(10kg) 5袋	5
27	7月31日	株式会社ジェイアール西日本デ ィーサービスネット	・おーいお茶 ホット用 (275ml×24本入) 13箱	5
28	8月3日	NPO法人日本もったいない食品センター	クランチ Nintendo TOKYO(16個入) 7箱 クランチ スーパーマリオヨッシー(24個入) 19箱	10
29	8月4日	株式会社ロードカー	おしぼり (100枚入) 4袋	4
30	8月20日	NPO法人日本もったいない食品センター	ラムネ菓子 (120個入) 30箱	15
31	8月21日	ナカハシコーポレーション	BVBuster 微酸性次亜塩素酸タブレット (10錠入) 4箱	14
32	8月27日	就労支援 B 型作業所シード	販売余剰野菜 ※資源マッチングのみ、提 供者から団体へ直送	2
33	8月27日	個人	精米 (30kg) 1袋 ※資源マッチングのみ、 提供者から団体へ直送	1
34	8月28日	大阪市こども青少年局	フェイスシールド 836個	60
35	8月31日	鹿島建設株式会社	・ボンカレー (甘口) (180g×30個) 5箱 ・ボンカレー (中辛) (180g×30個) 3箱 ・ボンカレー (辛口) (180g×30個) 1箱 ・こどものためのボンカレー(180g×30個) 3箱 ・カロリーメイト (ハーフ) 5箱 ・ポカリスエット (500ml×24本入) 15箱 ・淡口しょうゆ (1L×15本入) 2箱 ・濃口しょうゆ (1L×15本入) 2箱 ・うどんスープ (20袋入) 2箱 ・まるやかぼんず (400ml×12本) 2箱 ・まるやか金ごまぼんず (400ml×12本) 2箱 ・牡蠣だししょう (400ml×12本) 2箱 ・めんスープ濃縮4倍 (400ml×12本) 2箱	40
36	9月2日	こどもの居場所サポートおおさか	・食材及び調味料 ※数量不詳	



No.	提供日	提供元企業名	提供物資	提供団体数
37	9月2日	農林水産省政策統括官付穀物課	・政府備蓄米 ※数量不詳	
38	9月5日	カルビー株式会社 西日本営業部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャガビー 40g×12個 1箱</li> <li>・グラノーラプラス カルシウム 50g 試食用 2箱</li> <li>・トーキョーミックス キャラメル&amp;5種のチーズ味 30g 1箱</li> <li>・カレーグラ 50g 試食用 3箱</li> <li>・ポテトチップス うすしお味 75g 1箱</li> <li>・極濃 ねぎしお味ポテトチップス 95g 1箱</li> <li>・ポテトチップス のりしお味 85g×14袋 1箱</li> <li>・グラノーラ 50g 試食用 1箱</li> <li>・ポテリッチ オニオンコンソメ 70g 1箱</li> <li>・ドラゴンポテト バーベキュー味 45g 5箱</li> <li>・フルグラ (赤箱) 50g×8袋 2箱</li> <li>・ポテトチップス チキンコンソメ 60g 2箱</li> <li>・グラノーラプラス プロテイン in 60g 試食用 4箱</li> <li>・フルグラ あっさりテイスト 470g 1箱</li> <li>・カルビッツ フルグラ 10g 試食用 8箱</li> </ul> ※9月5日(土)に開催の「淀川区こどもの居場所連絡会」において配付。	5
39	9月17日	公益財団法人大阪国際交流センター	・絵本『にむの木のある村』 410冊	21
40	9月17日	舍利寺社会福祉協議会	・イベリコ豚のかば焼き (冷凍1パック1kg) 50パック ※提供者直送	1
41	9月18日	大阪市子ども青少年局	食品ラップ、ペーパータオル、お弁当容器	53
42	9月25日	個人	・精米 30kg ※福島区内の1団体が代理で受取りのうえ、運搬手段を持たない近隣の2団体へ配分した。	2
43	10月7日	野村不動産株式会社西日本支社 住宅カスタマーサービス部	・精米 (10kg) 3袋	3
44	10月9日	住友商事株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルファ米 わかめごはん (50食入) 3箱</li> <li>・アルファ米 田舎ごはん (50食入) 3箱</li> <li>・アルファ米 五目ごはん (50食入) 3箱</li> <li>・アルファ米 ドライカレー (50食入) 3箱</li> </ul>	6
45	10月12日	NPO法人日本もったいない食品センター	・アルファ化米 五目ごはん (50食×2箱入) 21箱	12
46	10月30日	大阪市子ども青少年局	・空気清浄機 166台	96
47	11月10日	野村不動産株式会社西日本支社 住宅カスタマーサービス部	・精米 (10kg) 3袋	3
48	11月10日	個人	・精米 (10kg) 4袋	1
49	11月25日	大阪市危機管理室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビスケット 1箱 4.7kg 60食入</li> <li>・アルファ化米 (白米・五目御飯) 1箱 6.5kg 50食入</li> </ul>	18
50	11月26日	個人	・玄米 (30kg) 1袋	1
51	11月27日	有限会社小西食品	・手延べうどん (乾麺) 47箱	47
52	12月7日	カゴメ株式会社大阪支店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス飾り 30個</li> <li>・冊子「野菜ジュースのひみつ」 20冊</li> <li>・冊子「子供たちに伝えたい野菜ってすごい!」 20冊</li> </ul>	3

No.	提供日	提供元企業名	提供物資	提供団体数
53	12月7日	野村不動産株式会社西日本支社 住宅カスタマーサービス部	・精米 10kg 3袋	3
54	12月15日	個人	・バーモントカレー 3個 ・フルーチェ (いちご味) 1個	1
55	12月17日	株式会社エム・アール・ピー	・パックごはん 103食 ・スープフォー 20食 ・飲むゼリー 1個 ・SOYJOY 3個 ・ウィダーインゼリー 15個 ・ドライフルーツ 1袋 ・カロリーメイト 2個	3
56	12月18日	大阪市こども青少年局	・サーキュレーター 25台 ・空気清浄機 19台	14
57	12月22日	NPO法人日本もったいない食品センター	・みかんゼリー (24個入) 43箱	10
58	12月22日	株式会社セブンーイレブン・ジャパン	食品等詰め合わせ 2箱	3
59	12月22日	日本信号株式会社 大阪支社	食品等詰め合わせ 2箱	3
60	12月22日	大阪市こども青少年局	・除菌ウエットシートボトル ・ハンドソープ ・手指消毒液 ・マスク ・非接触体温計	95
61	1月13日	野村不動産株式会社西日本支社 住宅カスタマーサービス部	・精米 10kg 6袋	5
62	1月19日	大阪市こども青少年局	・除菌ウエットシートボトル ・ハンドソープ ・手指消毒液 ・マスク ・非接触体温計	95
63	1月20日	株式会社みつばち不動産	・お菓子詰め合わせ	1
64	2月2日	阪神高速グループ	・フードドライブによる食材一式	1
65	2月3日	個人	・精米 30kg	1
66	2月4日	野村不動産株式会社西日本支社 住宅カスタマーサービス部	・精米 10kg 4袋	4
67	2月5日	ソーシャルアクションプラットフォーム「BE+CAUS」	・ビーフカレー (レトルトパウチ 48食入) 4箱 ・野菜入りハンバーグブラウンソース (10食入) 17箱 ・綾鷹 525ml (24本入) 7箱	3
68	2月8日	カゴメ株式会社大阪支店	・食べるスムージー マンゴーアセロラ味 (24袋入) 10箱 ・食べるスムージー パッションオレンジ味 (24袋入) 10箱	5
69	2月22日	明治安田生命保険相互会社	・食材、文具類一式	12
70	3月3日	株式会社セブンーイレブン・ジャパン	・食品等詰め合わせ	11
71	3月5日	NPO法人日本もったいない食品センター	・親子丼 (レトルトパウチ) 2400食	58



No.	提供日	提供元企業名	提供物資	提供団体数
72	3月5日	大阪市こども青少年局	・除菌ウェットシートボトル ・ハンドソープ ・手指消毒液 ・マスク ・非接触体温計	126
73	3月24日	野村不動産株式会社西日本支社 住 宅カスタマーサービス部	・精米 3kg 4袋	2
74	3月31日	大阪市こども青少年局	・精米 (5kg)	67

※ 提供機関に幅がある場合、日付は提供期間の末日を記載

**合計 1519 団体**

### 物資の情報提供

No.	提供日	提供元企業名	提供物資
1	4月17日	こどもの居場所サポートおおさか	・アマノフーズ「みそ汁」「スープ」(ドライフーズ) ・アサヒ飲料「カルピス(原液)」「カルピスウォーター(パウチ)」 ・なだ万「ドレッシング」 ※数量不詳
2	10月30日	株式会社キリン堂	・消毒用アルコールジェル ※数量不詳
3	12月22日	大阪市危機管理室	・災害救助用飲料水(500ml) 1箱 24本入 ・ビスケット 1箱 4.7kg 60食入 (1食分ずつ個包装) ・アルファ化米(白米・五目御飯) 1箱 6.5kg 50食入(炊出しタイプ)



## 02 企業等の協力による体験一覧

協力企業・団体名	体験活動	開催日	提供団体
一般財団法人 100万人の クラシックライブ	子どもたちに 音楽を届ける プロジェクト	10月22日	にしよど子ども食堂なもなも
		12月21日	ちりん食堂
		1月15日	すまいる遠里小野
		1月16日	ひだまり学習塾
		3月17日	こども班会「コペルくん」
株式会社ロードカー 株式会社クレバー	カーペイントイベント	11月28日	ひだまり学習塾



## 社会福祉施設・企業

社会福祉法人 四恩学園	社会福祉法人 育徳園
社会福祉法人 よさみ野福祉会	社会福祉法人 旭長寿の森
SURGE 株式会社 梅田 和弘	平和の子 子どもの家 理事長 松野 五郎
育和白鷺学園	天宗東住吉園 土井 憲之
社会福祉法人 正福会	小市学園
特別養護老人ホーム 城南ホーム	社会福祉法人 スワンなにわ 理事長 樋口 恵光
都島児童館	社会福祉法人 治栄会 野江まつのはな保育園
社会福祉法人三秀會 特別養護老人ホーム 薨	愛光保育園
特別養護老人ホーム ウェルネスあびこ	浜特別養護老人ホーム
住吉区三稜ランチウェルネスあびこ	加美北特別養護老人ホーム
社会福祉法人 福祉ネット大和川	社会福祉法人 日本コイノニア福祉会 大宮まぶね保育園
特定非営利活動法人 身体障害者サポート協会	蓮美幼児学園 もりのみやナーサリー
社会福祉法人 大阪福祉事業財団 くるみ乳児院 院長 平瀬 まり子	社会福祉法人 平成福祉会
特別養護老人ホーム 井高野園	社会福祉法人 柿の木福祉の園
井高野デイサービスセンター	社会福祉法人 島屋福祉会 島屋保育所
社会福祉法人 なかま福祉会	特別養護老人ホーム 寿楽荘いたかの
特別養護老人ホーム 旭さくら苑	mamatoco 株式会社 代表取締役 表原 香奈子
リアン東さくら	やまと保育園こどもの家
社会福祉法人 愛信福祉会 愛信保育園 園長 金 恵心	やまと保育園
社会福祉法人 大阪自彊館 理事長 川端 均	社会福祉法人 路交館
社会福祉法人 みずき会	阿さひ保育園
社会福祉法人 いわき学園 住之江木の実園	茨田東保育園
ジョイガーデン	社会福祉法人 一隅苑 理事長 和田 偉夫
社会福祉法人 身体障害者自立協会	海の子学園 池島寮
社会福祉法人ビーナス福祉会	海の子学園 入舟寮
矢田第3保育所	社会福祉法人 我孫子バプテスト福祉会 あびこ ひかりこども園
社会福祉法人 高津学園	社会福祉法人 大阪暁明館 理事長 古城 資久

## 社会福祉施設・企業

株式会社 キッズ1ハート  
代表取締役 仲地 史江

社会福祉法人 白寿会

あい・すまいる淀川

社会福祉法人 恵友会 今津地域デイサービス  
センター

社会福祉法人 博樹会

社会福祉法人 双洋会 理事長 小池 洋志

社会福祉法人 治栄会

いわき生野学園

社会福祉法人 逢花

社会福祉法人松福会 特別養護老人ホーム  
ルーチェ千船

社会福祉法人 春栄会

大阪硝子株式会社

アサヒ飲料株式会社

そんぽの家 s 長居

一般財団法人安原記念福祉財団

ガイドードリンコ株式会社

## その他の団体・個人

原 健一郎

岩本 典子

山口 育子

表原 香奈子

大阪信愛女学院

スマイルチルドレン

中村 清久

東 優、上嶋 辰洋

高木 隆介

公益社団法人 JEO・子どもに均等な機会を

田倉 八重子



# 地域こども支援ネットワーク事業の 詳細はホームページをご覧ください。

ホームページでは、大阪市内で実施されている  
こども食堂や学習支援などの「こども支援活動」  
を検索することができます。



こども支援活動や居場所の紹介

## 地域こども支援ネットワーク事業 協力をお願い

こどもを取り巻く状況は、社会生活の希薄化や家族形態の変化、貧困問題など、課題が山積しています。このような背景のもと、大阪市社会福祉協議会が中心となって、地域のこどもたちを社会で支える取組みを実施するため、参画の輪を創りたいと考えています。

こども食堂や学習支援に関する取組みや活動者のネットワーク化など、想いを形にするために、事業実施の趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 取組み内容・主な用途

- (1) 活動団体の情報の発信及び情報共有を図るための場づくり
- (2) こども支援に関わる活動団体・活動者の育成や支援
- (3) こども支援活動の広報・啓発
- (4) 活動団体を支援する企業等との連携及び情報の発信
- (5) 活動団体への提供物資等の仲介及び調整 他

### 参画に係る協力金

個人	1口	2,000円
団体又は法人	1口	10,000円

※口数に制限はありません

### 問合せ先

大阪市社会福祉協議会 総務課

06-6765-5601までお問い合わせください。申込み用紙をお送りします。





トップページ



大阪市内の子ども支援活動MAP



活動の協力・案内

**地域子ども支援ネットワーク事業への登録については、下記までお問い合わせください。**

**社会福祉法人大阪市社会福祉協議会  
大阪市ボランティア・市民活動センター**

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1階

**Tel:06-6765-4041 Fax:06-6765-5618**

**E-mail:kodomo@osaka-sishakyo.jp**





こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体などが一体となって、こどもの食や学習の支援をはじめ、こどもたちが身近に集うことができる居場所づくりを推進しています。



# 令和2年度 地域こども支援ネットワーク事業報告書

---

発行日：令和3年6月

編集・発行：社会福祉法人大阪市社会福祉協議会

大阪市ボランティア・市民活動センター

(地域こども支援ネットワーク事業 事務局)

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 12-10

大阪市立社会福祉センター 1 階

Tel：06-6765-4041 / Fax：06-6765-5618

E-mail：ocvac@osaka-sishakyo.jp

URL：https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/

地域こども支援ネットワーク事業

E-mail：kodomo@osaka-sishakyo.jp

URL：https://www.osaka-sishakyo.jp/project/child-network/